

英語学科		教授	板場 良久	大学院の授業担当 有
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	大人数の専門科目クラスにおける綿密な指導の工夫	2004年9月～現在	全体を少人数の研究班に分け、学期末に研究発表会を実施している。また、この活動を指導する上で、授業中の短時間を利用したグループワークとミニ口頭発表をさせたり、学生からの要請に応じて、授業時間外に各班への個別指導を実施したりしている。	
2	講義における難解概念説明への映像的アプローチ	2004年9月～現在	講義内容の諸概念を解説するための映像教材を作成し、授業で用いるようにしている。媒体は主に独自で制作した映像資料を活用している。また、学生にも、アカデミックなテーマでの映像制作を奨励し、それを活用した発表も実体験させるようにしている。	
3	学生プレゼンテーションのデータ化	2004年9月～現在	現在の受講生にとって、過去の受講生の研究発表は複数の意味において参考になる。そのため、学生による発表をデジタルビデオカメラで撮影し、それをDVD化し、現在～将来の受講生のための参考資料として保管し、必要に応じて授業で見せたり貸し出ししたりしている。	
2 作成した教科書、教材、参考書				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
1	他大学の学生とのゼミ交流について	1999年～現在	類似したテーマで研究を進めている他大学ゼミとの交流を実施することで、担当するゼミの学生の視野を広げ、刺激を受けてもらえるよう努力している。これまでの実績として、青山学院大学英文科や文教大学国際学部、静岡県立大学の学生との合同報告会を実施してきた。	
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
1989年 6月～現在		日本コミュニケーション学会 会員		
1990年11月～現在		米国コミュニケーション学会 会員		
1995年 4月～現在		日本ディベート協会 会員		
1995年6月～2004年3月		社団法人パフォーマンス教育協会 会員		
		同協会 評議員および編集委員(1999年 4月～2003年3月)		
その他				